

企業 / 事業所名	株式会社西田製作所				
所在地	〒612-8496 京都市伏見区久我西出町 1-15				
業種	金属加工（精密板金、製缶、機械加工）				
従業員（常勤）	27 人（27 人）				
認証歴 / 受賞歴	令和5年度～7年度認証、令和5年度優秀賞				
定期健康診断結果の提出先（実施年度）	全国健康保険協会 京都支部（令和6年度）				
がん検診受診状況 （事業申請なし）	肺がん	大腸がん	胃がん	子宮頸がん	乳がん
	-	-	-	-	-
健康づくりの とりくみ	<p>組織的な運営</p> <p>【ラジオ体操の実施】</p> <p>（目的） 従業員の健康増進。作業時の事故防止。</p> <p>（頻度） 毎朝（始業前）</p> <p>（方法） 工場の通路に集合し音楽に合わせてラジオ体操第一を全員で行う。</p> <p>（成果） 従業員の病気、作業時のケガなどの防止に寄与。</p> <p>【タオルストレッチ体操の実施】</p> <p>（目的） 従業員の健康増進。作業時の事故防止。</p> <p>（頻度） 午後の休憩後（15：30）</p> <p>（方法） 工場の通路に集合し当番の掛け声に合わせて全員で行う。</p> <p>（成果） 従業員の病気、作業時のケガなどの防止に寄与。</p> <p>【体力チェックの実施】</p> <p>（目的） 従業員の健康増進。作業時の事故防止。</p> <p>（頻度） 月1回（始業前）</p> <p>（方法） 全員で閉眼片足立ち一斉に行い、各人の持続時間を測定する。</p> <p>（成果） 従業員の体力レベルの自覚、健康状態の把握。</p> <p>【栄養バランスの取れた昼食の提供】</p> <p>（目的） 栄養管理による従業員の健康増進。</p> <p>（頻度） 毎日昼食時（12：00）</p> <p>（方法） 提携する弁当が栄養、カロリー等のバランスに配慮した弁当を提供。会社が費用の半額を負担。</p> <p>（成果） 従業員の成人病等の予防に寄与。</p> <p>【日本トリムの電解水素水整水器の設置】</p> <p>（目的） 健康維持・体質改善による従業員の健康増進。</p> <p>（頻度） 随時</p> <p>（方法） 食堂に設置し、従業員が休憩時間等に自由に活用できるようにした。</p> <p>（成果） 電解水素水は、血液の循環を良くする働きがあります。また、運動後の疲労回復、ストレス緩和、免疫力向上、記憶力や学習能力の向上にも効果があると言われています。上記のことから従業員の健康促進のために寄与。</p>				

	<p>【体重計・体組成計の設置】</p> <p>(目的) 体重管理、体組成管理による従業員の健康増進。</p> <p>(頻度) 随時</p> <p>(方法) 食堂に体重計・体組成計を設置し、従業員が休憩時間等に自由に活用できるようにした。</p> <p>(成果) 従業員の肥満防止による成人病等の予防に寄与。</p>
	<p>定期的な普及啓発活動</p> <p>【社内にフィットネスジムを設置】</p> <p>(目的) 従業員の健康増進。ストレスフリー。</p> <p>(頻度) 休日含め就業時間外（随時）</p> <p>(方法) 弊社事務棟3Fを全面フィットネスジムとし、就業時間外に従業員に開放。ウェイトトレーニングマシン、自転車こぎ運動器、ウォーキングマシン、マッサージチェア、卓球台、大型TV等を設置。</p> <p>(成果) 始業前にウォーキングマシンでトレーニングした後就業する人、昼休みに卓球をする人、昼休みにマッサージチェアでくつろぐ人、休日家族で利用する人などがあり、従業員の運動不足解消およびストレス解消に寄与。</p> <p>【社内にカフェ風食堂を設置】</p> <p>(目的) 癒しにこだわった空間づくりでストレスフリー職場を目指す。</p> <p>(頻度) 休憩時間、昼食時間（毎日）</p> <p>(方法) 弊社事務棟1Fに設置。観葉植物、スタイリッシュなテーブル・椅子などを配置したオシャレで清潔な食堂に設計。コーヒーサーバーを置き、休憩時間に従業員に無料でドリンクを提供。</p> <p>(成果) コーヒーを飲みながらくつろいだ後就業する人や、昼食後にコーヒーを飲みながら談笑する人などあり、従業員のストレス解消、心の健康の維持に寄与。</p> <p>【電話健康相談の実施】</p> <p>(目的) 従業員の体調に関する悩みの解消。心の健康のケア。</p> <p>(頻度) 随時（24時間電話対応）</p> <p>(方法) 身体の不調、健康の維持・増進についての医療相談、健康診断データに関する説明、最新の医療に関する情報提供、育児相談、メンタルヘルス相談等に対し、医師、保健師、看護師などの専門家が回答。</p> <p>(成果) 従業員の健康に関する不安解消、心の健康の維持に寄与。</p> <p>【健康習慣アンケートの実施】</p> <p>(目的) 従業員の健康状態、ストレス状態を把握し、働きやすい職場環境づくりに反映。</p> <p>(頻度) 年1回</p> <p>(方法) 全データをもとに分析を行い、従業員の健康習慣、ストレス状態を把握。</p>

	<p>結果を従業員にもフィードバックし良い健康習慣を実践するために気づきを与える。</p> <p>(成果) 従業員のストレスの状態を把握し危惧される状態があれば早期に対応し重大な心の健康の問題に発展することを防止。</p> <p>【健康啓発社内セミナーの実施】</p> <p>(目的) 健康管理への従業員の意識向上。</p> <p>(頻度) 年1回</p> <p>(方法) 工場内に外部アドバイザーを招き、健康維持に役立つ情報をレクチャーいただく。</p> <p>(成果) 従業員の健康に対する問題意識向上に寄与。</p> <p>【健康ワンポイントアドバイスの実施】</p> <p>(目的) 従業員の健康管理への意識向上。</p> <p>(頻度) 月1回(始業前)</p> <p>(方法) 健康に役立つ情報が書かれたペーパーを始業前に全員配布し、内容を読み上げる。</p> <p>(成果) 従業員の生活や職場の中で手軽に実践できる情報を共有することにより健康への意識向上に寄与。</p> <p>【ドリンクの無料提供】</p> <p>(目的) こまめな水分補給による熱中症予防。</p> <p>(頻度) 7月～9月(随時)</p> <p>(方法) 工場内に冷蔵庫を設置し、スポーツ飲料、ミネラルウォーター等を常時確保。従業員に無料で提供。</p> <p>(成果) 熱中症の発症ゼロ。</p> <p>【健康啓発ポスターの掲示】</p> <p>(目的) 従業員の健康意識の向上。</p> <p>(頻度) 随時</p> <p>(方法) 従業員の子供が描いた健康啓発ポスターを食堂に掲示。</p> <p>(成果) 従業員の発案で実施。従業員の子供が描いた絵なので従業員が親しみをもって眺めるため啓発効果は大きい。健康管理への関心を高めることに寄与。</p>
各種団体との連携	<p>【IN BODY 測定装置貸出制度の活用】</p> <p>(目的) 従業員の健康意識の向上。</p> <p>(頻度) 年1回</p> <p>(方法) 住友生命様よりIN BODYの測定器をお借りして従業員全員測定を行った。</p> <p>(成果) InBody測定は体重だけでなく筋肉量・体脂肪量・体水分量などを数値化することで可視化し、生活習慣病の予防などで健康意識向上を意識づけしました。</p>

	<p>【認知症サポーター養成講座の開催】</p> <p>(目的) 従業員の認知症への関心を高める。</p> <p>(頻度) 年1回</p> <p>(方法) 地域包括支援センターより講師をお招きし、認知症についての基礎知識や認知症の方への接し方についてなどのレクチャーを受ける。従業員の内の6名が認知症サポーターに認定される。</p> <p>(成果) 認知症の方への配慮の意識が向上。</p>
退職前・退職時の健康づくり指導	<p>【高齢退職者への退職後の健康管理啓発】</p> <p>(目的) 高齢を理由に退職（引退）した従業員の退職後の健康意識向上。</p> <p>(頻度) 退職時</p> <p>(方法) 国立長寿医療研究センター発行の「健康長寿教室テキスト」を配布。昨年度60歳以上の退職者2名に実施。（本年度は該当者なし）</p> <p>(成果) 退職後は運動不足や気力の低下などを起こすケースも少なくない。無理なく体力の衰えやストレスに向き合う上で役に立つ同テキストの知見は退職後の健康維持及び健康意識向上に寄与するものと考えている。</p>
健康づくり担当者の設置	職場の健康に関する諸活動の企画・運営・促進
受動喫煙対策	健康増進法に基づく受動喫煙防止対策の必要な措置を講じている。
違反規定	過去5年間に重大悪質な事案により、法令違反し処分等を受けたことがない。
ホームページ	https://www.nishida-factory.co.jp/